

GX形ダクトイル鉄管 管路の設計

JDPA T 57



一般社団法人

日本ダクトイル鉄管協会

5. 参考資料

5. 1 耐震継手の評価基準

G X形継手の伸縮量および離脱防止力は、表 14 に示す継手の評価基準において伸縮形耐震継手のS-1類A級に区分され、耐震継手として最高ランクの性能に相当する。

表 14 耐震継手の評価基準

継手の区分		
耐震継手はその継手性能から伸縮形と屈曲形に大別し、それぞれの継手性能から次のように分類、区分する。		
(1)伸縮形耐震継手		
区分は以下の通りとし、伸縮性能区分と離脱防止性能区分との組合せとする。ただし、離脱防止性能がなくてもここに示す離脱防止性能に相当する余裕長を持つものは、それぞれの類、級に該当させることができる。		
項目	区分	継手の性能
伸縮性能	S-1類	伸縮量 $\pm 0.01\ell$ mm以上
	S-2類	〃 $\pm 0.005\ell$ mm以上 $\pm 0.01\ell$ mm未満
	S-3類	〃 $\pm 0.005\ell$ mm未満
離脱防止性能	A級	離脱防止力 $0.3Dtf$ 以上
	B級	〃 $0.15Dtf$ 以上 $0.3Dtf$ 未満
	C級	〃 $0.075Dtf$ 以上 $0.15Dtf$ 未満
	D級	〃 $0.075Dtf$ 未満
注) ℓ : 管 1 本の有効長 (mm) D : 管外径 (mm)、一般には呼び径とする。		
(2)屈曲形耐震継手		
区分は以下の通りとし、屈曲性能区分と離脱防止性能区分との組合せとする。ただし、離脱防止性能がなくてもここに示す離脱防止性能に相当する余裕長を持つものは、それぞれの類、級に該当させることができる。		
項目	区分	継手の性能
屈曲性能	M-1類	屈曲角度 $\pm 15^\circ$ 以上
	M-2類	〃 $\pm 7.5^\circ$ 以上 $\pm 15^\circ$ 未満
	M-3類	〃 $\pm 7.5^\circ$ 未満
離脱防止性能	A級	離脱防止力 $0.3Dtf$ 以上
	B級	〃 $0.15Dtf$ 以上 $0.3Dtf$ 未満
	C級	〃 $0.075Dtf$ 以上 $0.15Dtf$ 未満
	D級	〃 $0.075Dtf$ 未満
注)D : 管外径 (mm)、一般には呼び径とする。		

[引用文献] (財)国土開発技術研究センター：地下埋設管路耐震継手の技術基準(案)、昭和 52 年 3 月